

【ACKグループのエイテック 会社と社員が協働で働き方開拓・探究】

会社と社員が協働で  
働き方を開拓・探究

ACKグループ  
のエイテック

ACKグループ傘下のエイテック（橋義規社長）は、会社と社員が協働してより良い働き方を開拓・探究していく「働き方開拓」を始動。労働時間短縮はもとより、「多様な社員が効率的に働き、かつチーム（組織）としてワーク（働く）する職場づくり」を目的として、リモートワークや服装の自由化、健康経営を推進する。定期的に効果検証を行い、本格導入を目指す考えだ。

働き方の多様化や仕事の効率化、チームワークの醸成を図ることで、多様な人材がフラットに議論し、イノベーションが生まれる職場環境をつくり、社会に新たな価値を提供できるという、ありたい姿を目指していく。

具体的には、時間と場所を

自由に選択できるリモートワークの試行や、社員が自由な服装でリラックスした環境で働くことで上下間のコミュニケーションの壁を取り払うことを狙いとした服装の自由化、社員の運動・睡眠・食事面での不健康状態が生産性に及ぼす悪影響を損失額として数値化し、その解決のための健康増進にアプローチする健康経営を推進していく。